

平成26年度の主な事業(案)

総合計画に定める多くの施策の実現のため、税金や行政改革などによって生み出した限りある貴重な財源で、防災・福祉・環境・商工・観光・教育など各分野にわたり、その礎を構築します。

平成26年度に計画している事業・施策(案)のうち、新規・拡大事業を中心に紹介します。

安全に安心して暮らせるまち

道路冠水対策事業

4540万円

台風や高潮で常習的に冠水する市道を嵩上げし、道路冠水の軽減を図り、災害時の緊急車両の通行を可能にします。

学校施設(幼稚園含む)の改修・整備事業

5億9245万円

昭和56年以前に建築された小・中学校の耐震化を図るとともに、老朽施設の修理および設備の改良を行います。

消防救急デジタル無線の整備

7億1278万円

消防無線局の周波数を新周波数に移行し、デジタル化します。5カ所の無線基地局をはじめ、消防車載無線機および携帯無線機を整備します。

但馬ここのとり周産期医療センターの整備

5億3873万円

但馬の産科を守り、ハイリスクの妊娠、胎児、新生児に対応する周産期医療センターを豊岡病院に整備するための負担金を拠出します。

高橋診療所の整備

303万円

高橋診療所に医師を招へいするため、老朽化した医師住宅を建て替えます。

雪害対策事業

1億810万円

老朽化した消雪ノズルの交換、除雪車などの年次的更新、自治会が生活道路などの除雪のために購入する除雪機購入経費の一部を補助します。

台風23号10周年メモリアル事業

261万円

台風23号災害の発生から10



▲豊岡農業スクール(平成25年度入学式)



▲歩いて暮らすまちづくり構想の推進



▲台風23号メモリアル事業(写真展示)

年を迎え、風水害に対する市民の記憶や意識が薄れることのないよう、災害に対する備えを呼び掛けます。

歩いて暮らすまちづくり構想の推進

1718万円

市民だれもが、歩いて暮らすことを基本とした健康づくりに参画したくなる事業(健康ポイント制度、健康づくり推進モデル事業、歩キング活動の促進)を継続します。

5歳児発達相談

109万円

発達や成長、子育てなどに不安のある5歳児を対象に、専門職の発達相談を実施し、就学前の子どもの保育環境づくりを支援します。

人と自然が共生するまち

Ecoアクション21の認証・登録

103万円

国の環境保全ガイドラインに基づくEcoアクション21の認証を受けるため、市本庁舎のエネルギー使用状況を調査し、施策を検討します。

森林植生保全事業(ノアの方舟作戦)

300万円

森林に生育する野草類のシカの被害を防ぎ、森林資源、

自然環境を最低限確保し、周囲の植生回復につなげます。

街路灯等へのLED照明の導入促進

600万円

市が管理する街路灯などを、リース方式を活用してLED照明に更新し、温室効果ガス排出量を削減します。

北但ごみ処理施設の整備

16億7166万円

北但行政事務組合の運営にかかる経費およびごみ処理施設整備にかかる負担金を拠出します。

コウノトリ野生復帰の推進

772万円

「コウノトリ野生復帰」を通じた自然再生と地域再生の取り組みを地域に根付かせるため、内外に普及啓発します。

第5回コウノトリ未来国際かいぎの開催

516万円

第1回の開催から20年の節目を迎えるこの機会に、コウノトリ野生復帰の現在地と未来を考え、新たな目標を共有します。

持続可能な「力」を高めるまち

豊岡農業スクールの実施

1133万円

就農意欲のある研修生を募集し、認定農業者のもとで必要な技術を習得させ、将来の独立自営就農または雇用就農につなげます。

□山陰海岸ジオパークの推進 1153万円

ジオサイトなどの観光資源保全や拠点整備、案内ガイド養成などに取り組み、交流人口の増加と地域の活性化を図り、地域主体のジオパーク活動を推進します。

□第96回兵庫県畜産共進会の開催 300万円

但馬牛を広く内外にPRするため、畜産共進会を神鍋高原で開催し、畜産農家の意欲向上を目指します。

□バイオマスタウンの推進 741万円

地域資源循環システムの実現を目指して導入した公共施設のペレットストーブの、安全使用の継続に向けて保守・点検します。

□森林環境整備事業 300万円

市行造林地に放置される間伐材の搬出を促進し、木質ペレット原材料に活用するなどバイオマス事業を推進します。

□都市公園等の整備・管理 4902万円

東山公園に転落防止柵の設置と園路の整備、神武山公園に植栽、園路の整備、トイレ建設を行います。

□交通安全施設整備事業 8780万円

交差点での交通事故が頻発しているため、直角交差する交差点を改良します。児童の通学路安全対策として、道路の路肩整備やカラー表示を行い、安全空間を確保します。

未来を拓く人を育むまち

□都市景観形成の推進 499万円

屋外広告物条例を制定するとともにガイドラインを作成し、景観に対する市民の意識の向上を図ります。平成27年度の「全国町並みゼミ豊岡大会」を控え、プレ大会を開催します。

□とよおか家族の日、とよおか家族の月間の推進 105万円

10月8日を「とよおか家族の日」、10月を家族の月間と定め、家族が触れ合い、絆を深める事業を実施します。



▲歌舞伎公演の舞台「出石永楽館」



▲韓国東川初等学校との交流



▲間伐材を木質ペレットの原材料に

□公民館管理等 5427万円

施設の整備、修繕、耐震診断・耐震補強計画の策定、耐震補強工事を実施します。

□バイリンガル育成事業 0円

小さな世界都市を目指す豊岡にふさわしい子どもたちの育成のため、乳幼児が英語に慣れ親しみ、興味を持つきっかけを作ります。

□放課後児童健全育成の推進 2億2597万円

八条認定こども園での開設が困難な「八条放課後児童クラブ」を、自動車教習所跡地に移転し、整備します。

□大韓民国・アメリカとの交流 309万円

学校交流やホームステイを通して、外国の歴史文化や生活習慣に対する理解を深め、国際感覚豊かであることに誇りを持つ人材を育成します。

人生を楽しむ
お互いを支え合うまち

□出石永楽館歌舞伎の開催・PRなど 7048万円

文化都市豊岡のイメージアップと市外からの交流人口拡大を図ります。永楽館歌舞伎

関連書籍の出版への協賛、同館木戸前広場の整備を行います。

□子どもたちが豊岡で世界と出会う音楽祭の開催 595万円

子どもたちが音楽芸術に親しみ、感性を育むことを目的に、世界で活躍する音楽家・名匠の手で製作された楽器などと出会う機会を創出します。

□生涯スポーツの振興 504万円

トップレベルの競技大会の誘致や、一流の選手と身近に接することのできるスポーツ教室の開催など、子どもたちの夢や希望を育みます。

基本計画の実現に向けて

□新しい地域コミュニティのあり方の検討 751万円

地域の住民や団体、市が協力し、より良い地域づくりを進める仕組みを整え、地域の活性化と自治を実現し、持続可能な地域運営を目指します。

□城崎温泉2020年への道計画 316万円

和の景観、もてなしの精神などを生かし、城崎の魅力を引き出す方策を探ります。